

概要（前半：民間事業者からのアピールタイム、後半意見交換・名刺交換会）

前半：民間事業者からのアピールタイム
（現地会場及びWEB）

- 複数の民間事業者から個社別に地方公共団体が抱える課題などに対する官民連携の提案や取組事例の紹介などのアピールタイムを実施

※1社：10分～15分程度（事業者数により調整）

※分野：公有財産利活用、インフラ、都市公園



後半：民間事業者と参加団体による意見交換

- アピールタイムで紹介した事例に関して意見交換し、講演内容では聞けない、事業の細かい点について質問や意見交換を実施する。
- 参加団体はワークシートなどをもとに最後に参加者からのフィードバック等を行う。
- 最後に登壇事業者及び参加者間の名刺交換会を実施する。



ワークシート（意見交換会） ※A4縦を想定

団体名（ ）
氏名（ ）

■意見交換した企業名

■PPPを検討している事業はありますか。
はい / いいえ

■貴団体において導入するにあたり期待される効果はどのような効果ですか。

■貴団体において、導入にあたって想定される課題はありますか。

【検討している事業がある方だけ記載ください。】

■導入にあたって想定される事業や費用分担等の想定はありますか。

ワークシート例

民間事業者から提案いただきたい具体イメージ

①公有財産利活用

事業名：『沼津市立少年自然の家跡施設等の活用事業』
(静岡県沼津市)

年々利用者数が減少していた少年自然の家を、スタイリッシュな宿泊施設にリニューアル。

※沼津市HP、「公共R不動産のプロジェクトスタディ」等を元に国土交通省作成



②インフラ

事業名：『府中市道路等包括管理事業』(東京都府中市)
道路の巡回、清掃、街路樹の剪定、舗装の補修・修繕、及びコールセンター業務を包括的に民間委託。

※「官民連携の1stステップ」(国土交通省)より抜粋



③都市公園

『中央公園Park-PFI事業』(広島県福山市)
Park-PFI制度を導入し、特定公園施設「四阿2基、園路、植栽」と公募対象公園施設「ガーデンレストラン」を設置。また、「暮らしのアップデート」をコンセプトに、隣接する図書館と連携した定例イベントを実施。

※「官民連携の1stステップ」(国土交通省)より抜粋

